



# 男女共同参画News

「一人ひとりが 支え合い 認め合い

笑顔あふれるまち かのや」をめざして

発行：鹿屋市 市民課 人権・男女共同参画推進係

2025.12 No.70



## ◇「女性に対する暴力をなくす運動(11月12日～25日)」に取り組みました

配偶者等からの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであると同時に、こどもの心に影響を及ぼす決して許されない行為です。市や事業所等では期間中に次の取組を行いました。



パープルリボンには女性への暴力の根絶を訴えるというメッセージが込められています。

### 1.パープルリボンツリー設置

パープルリボンツリーは、女性に対するあらゆる暴力をなくしていくことを願いを込めたシンボルマークである“パープルリボン”をツリーに飾り、こどもから大人まで多くの方への意識醸成を図るための取組みです。市役所本庁、各総合支所、かのやばら園、市立図書館のほか、以下の協賛事業所にも設置していただき、広報・啓発活動にご協力いただきました。



(税) ことぶき会計



(特非) 愛あいネット



大姶良郵便局



のうまん商店



A マート輝北店

### 2.パープルリボンブローチ及び啓発カードの配布

“吾平茶のん家女性グループ”から寄贈していただいたブローチと、相談窓口が記載されたカードを配布



女性に対する暴力をなくす運動の趣旨に賛同してくださった吾平茶のん家女性グループの皆さんに、啓発に役立てて欲しいとパープルリボンのブローチを寄贈していただきました。

▼吾平茶のん家女性グループの皆さん



### 3.街頭キャンペーン (DV 被害者支援の会アミーチ共催/高校生ボランティア協力)

かのやばら園・霧島ヶ丘公園で、啓発用のパープルリボンと相談窓口が記載されたカード等の啓発グッズを配布

### 4.DV 関連図書コーナー設置 (市立図書館)

DV、性暴力、セクシュアル・ハラスメントなどの女性に対する暴力に関する図書コーナーを設置

### 5.チア・トイレ設置 (市役所本庁、市立図書館)

トイレ内に設置するカードを、指定場所で提示することで啓発カード及び生理用品が入った紙袋を配付

#### 鹿屋市配偶者暴力相談支援センターを知っていますか？

市では、DV 被害等で悩んでいる人を支援する機関として「鹿屋市配偶者暴力相談支援センター」を設置しています。一般相談のほか、専門相談（法律相談、被害者のためのカウンセリング）も対応しています。

#### 鹿屋市配偶者暴力相談支援センター

☎0994-31-1171

（月～金 8時30分～17時 祝日・年末年始を除く）※来所相談の際は、事前にお電話でご予約ください。



## ◇講演会やセミナーを開催しました

### ●男女共同参画講演会

10月18日にリナシティかのやで、固定的な性別役割分担意識や私たちが無意識のうちに抱いている思い込み(アンコンシャス・バイアス)等について学びや気づき、理解を深めながら、男女共同参画社会の実現に向けて一人ひとりができるることを考え、行動につなげるために講演会を開催しました。

#### テーマ：オール1の落ちこぼれ、教師から主夫になる～性別では決まらない役割分担～

「男性は仕事、女性は家庭」等といった固定的役割分担意識を解消するためには、無意識の思い込みに気づくことが第一歩である。

「価値観を押し付けない」「相手を認める」姿勢が重要である。

他者に対する感謝や認識を常に心がけることが必要である。

性別にとらわれない役割分担を意識するとともに、互いを思いやり、感謝の気持ちを大切にすることが男女共同参の実現につながります。一人ひとりが意識と行動を大切にし、誰もが自分らしく暮らせる社会をつくりましょう。

講師の言葉



講師  
宮本 延春 さん  
(主夫/作家/元高校教員)

### ●企業向けセミナー(ジ エンダ -平等 ワーク・ライフ・バランスセミナー)

11月14日に市役所で、性別に関わりなく「誰もが働きやすく、働きがいのある職場環境づくり」を目指し、市内の企業や事業主、管理職等を対象としたセミナーを開催しました。



講師  
たもつ ゆかり さん  
【オフィスピュア代表】



ワークショップ講師  
高崎 恵 さん  
【ワークショップデザイナー】



事例発表者  
宇都 健三郎 さん  
【(株)宇都電設代表取締役】



セミナーの様子

人口減少や少子・高齢化が進む中で、企業にとっては人材確保と定着がこれまで以上に重要な課題となつておらず、その中でも潜在的な女性の労働力を活用する必要性や、就業は生活の経済的基盤となることから、性別に関わらず誰もが働きがいを感じ、安心して働き続けられる働きやすい職場環境づくりが必要であることを学びました。また、ワークショップによる異業種交流では、各事業所の課題や取組について意見や情報交換が行われました。参加者からは「セミナーで得た知識や情報を自社の取り組みに生かしていきたい」といった、多くの意見が寄せられました。

### ●女性応援セミナー

12月7日に、リナシティかのや RINA BASE+で、自分らしい生き方や働き方について考え、知識やスキルを身につけるとともに、参加者同士の交流を深めるために「ランチ交流会」を取り入れた「女性応援セミナー」を実施しました。当日は16人が参加し、意欲や能力を高め、今後の活躍の可能性を広げる機会となりました。コミュニケーション講座やロールモデルによるトークセッションを通じて、参加者からは「昨日までの自分とは違う、前向きな自分になっていこう。」「世代や経験の違う方々との対話が、自分自身のモチベーション向上に繋がりました。」等の感想をいただきました。

#### ▼アーサーティブコミュニケーション講座



講師 高崎 恵 さん  
【アーサーティブトレーナー】



▲ランチ交流会の様子



浅井 由美子さん  
【おにぎりままキッチン経営】



出水田 敦子さん  
【手相占いを通した  
カウンセラー】



ファリシテーター  
松崎 陽子さん  
【2級キャリアコンサルティング技能士】

▼ロールモデルによる  
トークセッション

### 鹿屋市 市民課 人権・男女共同参画推進係

〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号  
TEL: (0994) 31-1150 (内線 3680)  
FAX: (0994) 31-1170  
E-mail: danjyo@city.kanoya.lg.jp



人権・男女共同参画推進係

Instagram

ホームページ

